2025年度　第57期 事業報告

（ 2025年1月1日 ～ 2025年12月31日 ）

1. 会員の状況

会員数　2025 年 12 月 31 日現在

	第１種正会員	32 名
	第２種正会員	58 社
	合　計	90

2. 役員等の状況

①役員の異動

異動は無い

②役員数

会長１名　副会長兼専務理事１名　常務理事１名　理事９名　監事２名　計 14 名

3. 会　　議

①総会

第 57 期定時総会　　ホテルメトロポリタン盛岡　本館　　2025.02.25

第 1 号議案	第 56 期事業年度事業報告及び決算について
第 2 号議案	第 57 期役員報酬限度額について
報告事項	1）第 57 期事業年度事業計画及び予算について
	2）公益目的支出計画実施報告書の提出について

②理事会

第 1 回　　ホテルメトロポリタン盛岡　本館　　2025.02.05

第 1 号議案	第 56 期事業年度事業報告及び決算について
第 2 号議案	公益目的支出計画実施報告書の提出について
第 3 号議案	第 57 期事業年度事業計画（案）及び予算（案）について
第 4 号議案	役員報酬限度額について
第 5 号議案	借入金限度額について
第 6 号議案	定時総会の開催について
報告事項	業務執行状況の報告

第 2 回　　ホテルメトロポリタン盛岡　本館　　2025.07.18

報告事項	1）第 57 期事業年度（上半期）における事業の経過について
	2）業務執行状況の報告
その他	1）東北・北海道計量大会について

③監査会

一般社団法人計量計測技術センター　事務所　　2025.01.30

2024 年事業年度における、理事の職務の執行、事業報告及び関係書類に関する監査並びに財務諸表及び計算関係書類に関する監査を実施

4. 事　　業

（1）計量及び計測管理に関する知識の普及及び情報提供に関する事業

①計量記念日事業

1)「 けいりょう」強調月間標語募集　　2025.07.04

2025 年度計量記念日事業の一環として、11 月 1 日の「計量記念日」並びに 11 月の計量強調月間にあわせ、計量の大切さを広く認識・理解してもらうことを目的とした普及啓発用の標語を県民から募集した。その結果 173 作品の応募があり、審査会

において岩手県知事賞を含む 7 点の入選作品と 3 点の佳作を選出して表彰した。また、入選作品を 7 種類の標語ステッカーとして作成し、県内約 200 事業所に配布した。

2）「計量記念日ポスター」、「計量のひろば」の配布 2025.10.21

計量記念日全国統一ポスター及び冊子「計量のひろば」（日本計量振興協会作成）を県内約 200 事業所に配布し、計量に関する知識の普及啓発を推進した。

3）新聞広告の掲載 2025.11.01

11 月 1 日の計量記念日に合わせて岩手日報に広告を掲載し、広く県民に計量の意義、計量制度の重要性を普及啓発した。

②講習会、セミナーの開催

1）主任計量者講習の開催（計量証明事業） （受講者 25 名） 2025.03.05

一般計量証明事業を行う事業所における主任計量者の確保と養成を図るための講習会を開催した。

2）計測管理セミナーの開催 （受講者 13 名） 2025.09.12

「測定の不確かさ」について、その評価方法を実習を含めて研修し、「不確かさ」を計測管理や合否判定に活用し、各事業所の品質管理に資することを目的としたセミナーを開催した。（第 27 回計測管理セミナー）

講習内容「易しい不確かさ入門」

共催 地方独立行政法人岩手県工業技術センター

会場 岩手県工業技術センター

3）中小企業向け測定基礎研修会の開催（第 15 回）（受講者 11 名） 2025.12.04

地域の中小企業における技術者を対象に、測定の基礎知識や測定方法、実習を含めて管理技術を習得するための研修会を開催した。

後援 地方独立行政法人岩手県工業技術センター

会場 岩手県工業技術センター

③会報「けいりょういわて」の発行

年 2 回 会員、計量行政機関、関係事業所に 300 部配布した。

No. 74 号 2025.08.01

No. 75 号 2025.12.01

④ホームページによる情報提供の充実

計量に関する正しい知識及び技術等の普及並びに当センターの事業内容の広報を目的とした情報提供に努めた。 URL https://www.kryo.jp/

（２）計量法に基づく特定計量器の定期検査、検定等に関する事業

①行政機関からの受託業務を実施

1）特定計量器の検定等受託業務

2025 年 1 月 1 日～ 2025 年 12 月 31 日

業務内容	個　数	対前年比（%）	2024	2023	2022
質量計検定	960	98.7	973	807	1,069
燃料油メーター等検定	1,130	122.2	925	1,315	990
血圧計検定	28	254.5	11	11	11
タクシーメーター装置検査	1,808	93.1	1,941	1,980	2,061
基準器検査	281	133.2	211	295	241
合　計	4,207	103.6	4,061	4,408	4,372

※対前年比：2024 年実績（1/1 ～ 12/31）との個数の比

2）指定定期検査機関として特定計量器の定期検査を実施

岩手県対象地域　県北地区（延べ 49 日）

盛岡市対象地域　北部地区（延べ 18 日）

地　域	事業所数	個　数	対 2023 年比（%）
岩手県　県北地区	1,198	2,469	95.4（99.2）
盛岡市　北部地区	333	622	100.6（121.7）
合　計	1,531	3,091	96.5（103.0）

※対 2023 年比：対象地域が同じ 2023 年実績との事業所数の比（個数の比）

②特定計量器の定期検査に係る事前調査を実施

盛岡市北部地区を対象に調査を実施（調査対象件数約 571 件）

（3）計量関連機関との連繫及び交流に関する事業

①東北六県・北海道計量協会、事務局長会議へ出席（青森市）　2025.02.13

②一般社団法人日本計量振興協会定時総会へ出席（東京都）　2025.05.29

③一般社団法人日本計量振興協会の全国事務局長・事務担当者会議へ出席（東京都）

2025.09.05

④東北・北海道計量大会への参加（山形市）

東北六県北海道計量協会長・同計量士会長合同会議

東北・北海道計量大会及び第 72 次東北六県北海道計量協会連合会総会　2025.10.02

⑤第 45 回東北・北海道計量士協議会へ出席（青森市）　2025.11.28

（4）計量士による代検査及び管理検査に関する事業

①定期検査対象地域における計量士による代検査業務の実施

②県内の郵便局等を対象に日本郵政グループ計量管理受託業務の実施

一般社団法人日本計量振興協会との協定による検査管理指導業務を実施

③計量自主管理事業所に対する管理検査業務の実施

計量器検査及び量目検査、管理指導業務の実施

④土木関係事業所における計量計測機器類の検査・校正業務の実施

配合用計量器の検査及び試験用計量計測機器類の検査・校正業務の実施

⑤適正計量管理事業所における計量管理業務の実施

計量器検査及び量目検査、管理指導業務の実施

※代検査及び管理検査等の検査校正実績

2025 年 1 月 1 日～ 2025 年 12 月 31 日

業　務　内　容		事業所数	個　数	対前年比（%）
計量士による代　検　査	岩手県・盛岡市	776	3,549	99.1（ 98.0）
	県　外	304	930	100.0（ 98.4）
日本郵政関係		226	462	99.1（101.3）
計量管理検査		690	6,948	113.7（116.4）
土木関係事業所における検査・校正		152	399	97.4（ 98.3）
適正計量管理事業所の管理検査		11	404	100.0（99.0）
合　計		2,159	12,692	－

※対前年比：代検査、日本郵政は 2023 年実績（1/1 ～ 12/31））との事業所数の比（個数の比）

他は 2024 年実績（1/1 ～ 12/31）との事業所数の比（個数の比）

⑥岩手県生コンクリート工業組合との共催による第 49 回　ＪＩＳ・品質管理講習会を会場での受講とオンラインによる受講のハイブリット形式で開催した。（盛岡市）

2025.07.04

⑦令和７年農協関係における計量管理に係る資料を各農協に配付した。

（5）計量機器及び計測機器の試験及び校正に関する事業

① JCSS 登録事業者（国際 MRA 対応認定事業者）として適正な校正事業を実施

1)認定機関による認定維持審査が全区分（長さ・力・質量）を対象に現地審査で行われ、認定基準への適合が確認され認定維持が認められた。　2025.04.17 ～ 04.18

2)技能試験（技能試験等参加計画による　1 回/4 年）

○長さ区分（ブロックゲージ）の JCSS 技能試験に参加し、結果は合格であった。

2025.12.17

②登録範囲以外の計量計測機器類の試験及び校正業務の実施

計量のトレーサビリティを確保した常用参照標準及び校正用機器類を整備し、 適正なマネジメントシステムにより校正業務を実施した。

※校正実績

2025 年 1 月 1 日～ 2025 年 12 月 31 日

分類	種類	事業所数	新規	個　数	対前年比(%)
JCSS 校正	ブロックゲージ	62	1	1,575	88.3(131.6)
	一軸試験機	96	0	96	97.0(97.0)
	分銅	206	18	1,635	128.0(112.1)
	はかり	44	2	170	95.7(101.2)
	小　計	408	21	3,476	107.9(119.0)
一般校正	温度計、圧力計、長さ計、力計、トルク機器等	471	96	1,782	105.1(110.4)
	合　計	879	117	5,258	106.4(115.9)

※事業所数：延べ事業所数　　※対前年比：2024 年実績（1/1 ～ 12/31）との事業所数の比(個数の比)

③関連する計量標準の協議会、連絡会議への参画

1）質量標準トレーサビリティ研究会に参加した。　2025.01.28、04.03、09.29

2）2025 年度 NITE 講座（認定センター）にオンラインで参加した。　2025.12.09

（6）計量法に基づく指定検定機関に関する事業

自動はかりの指定検定機関は日本全国で事業を展開するのが指定要件のため、現時点では指定を受けることは出来ない。指定検定機関 6 社による自動捕捉式はかりの検定は開始されているが、検定対象数に応じた計量士の人数が不足しているため、計量士個人と雇用契約を締結した上での活用を模索しているようであるが、当センターの職員計量士は副業を認めていないため、これには応じられない。なお、当センターと管理契約を締結している適正管理事業所については、自動はかりの自主管理方法等についての助言や検定の立ち合いなどを行っている。

（7）その他当センターの目的を達成するために必要な事業

①地方計量行政機関の業務に対する協力

1）岩手県計量センター（岩手県商工労働観光部商工企画室）主催の 2025 年度市町村計量事務担当者会議へ出席した。　2025.05.09

②計量士の養成及び資質向上と職員の計測技術の向上

1）JCSS 登録区分毎に技能評価試験を実施し、校正実施担当者の力量を確認した。

ブロックゲージ　2025.02.18 ～ 02.25

一軸試験機　2025.11.11 ～ 11.26

分銅　2025.02.06 ～ 02.25

はかり 2025.09.04 ～ 09.26

2）定期的に社内研修を開催し、品質目標を展開するとともに外部研修等により習得した知識や情報の共有化を図った。

3）職員の武田来生技師が一般計量士として登録された。 2025.06.18

4）ISO/IEC17025 内部監査員養成コースセミナーにオンラインで参加した。 2025.01.23 ～ 01.24

③一般社団法人日本計量振興協会が行う事業への協力

1）全国計量士大会に参加した。（東京都） 2025.02.28

2）一軸試験機校正課員養成講習会に参加した。（神戸市） 2025.03.11 ～ 03.12

3）日本郵政グループ計量管理業務委託事業講習会に参加した。（東京都） 2025.05.15

4）中小企業向け測定基礎研修運営委員会に出席した。 2025.06.19

5）計量士部会委員の委嘱を受けるとともに、部会に出席した。 2025.05.19、07.22